

2-2. 主体的・対話的で深い学びの視点による 学習指導の改善に関する状況

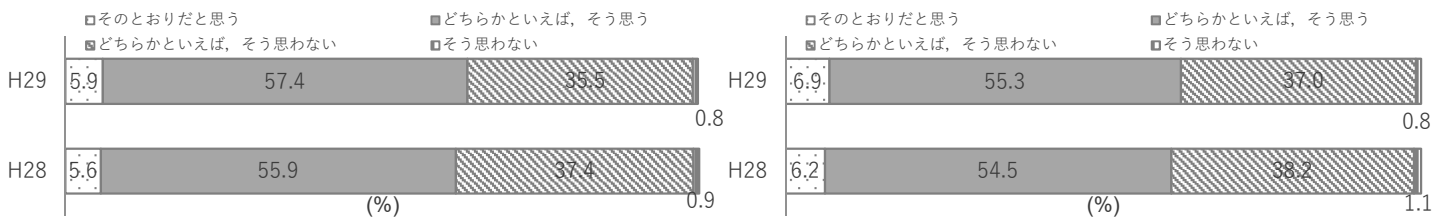
- ・児童生徒は、授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますかとの質問に「その通りだと思う」または「どちらかといえば、そう思う」と回答した小中学校は、平成29年度は、平成28年度に比べて増加しており、また、そのように回答した小中学校の方が平均正答率が高い傾向が見られる。
- ・授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますかとの質問に「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、平成29年度は、平成28年度に比べて増加しており、また、そのように回答した児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。

【学校質問紙】児童〔生徒〕は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

小学校（国公私）

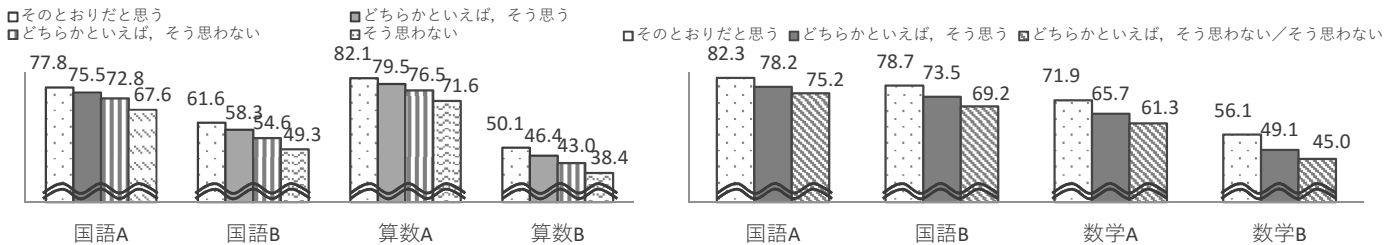
中学校（国公私）

回答割合



選択肢毎の平均正答率

※中学校は「そう思わない」と回答した学校が100校未満のため、「どちらかといえば、そう思わない」と合算

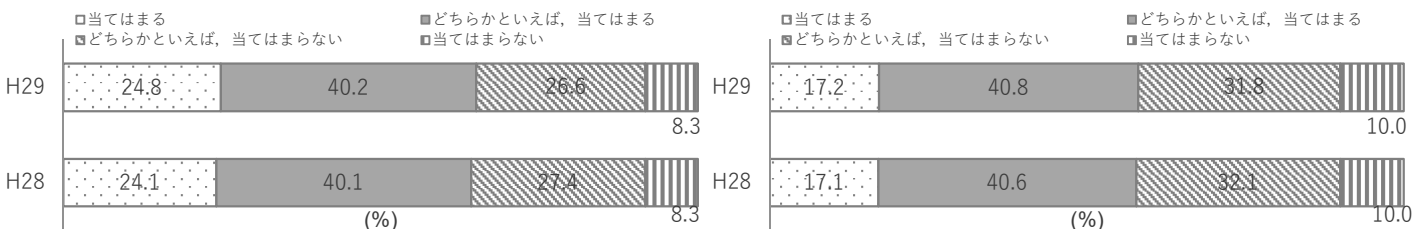


【児童生徒質問紙】5年生まで〔1・2年生のとき〕に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか

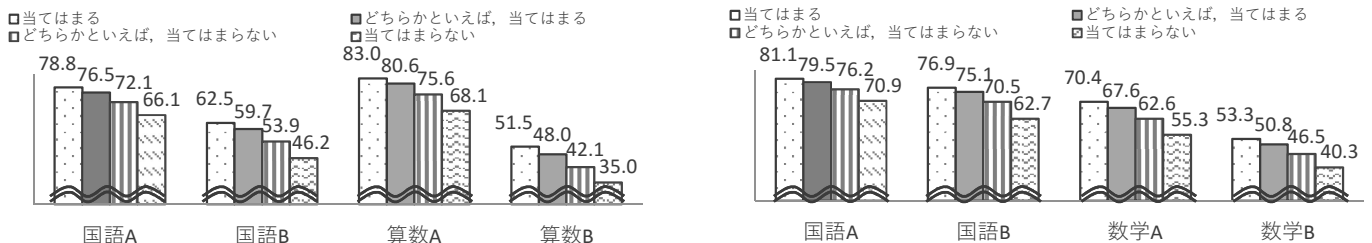
小学校（国公私）

中学校（国公私）

回答割合



選択肢毎の平均正答率



2-3. 主体的・対話的で深い学びの視点による 学習指導の改善に関する状況

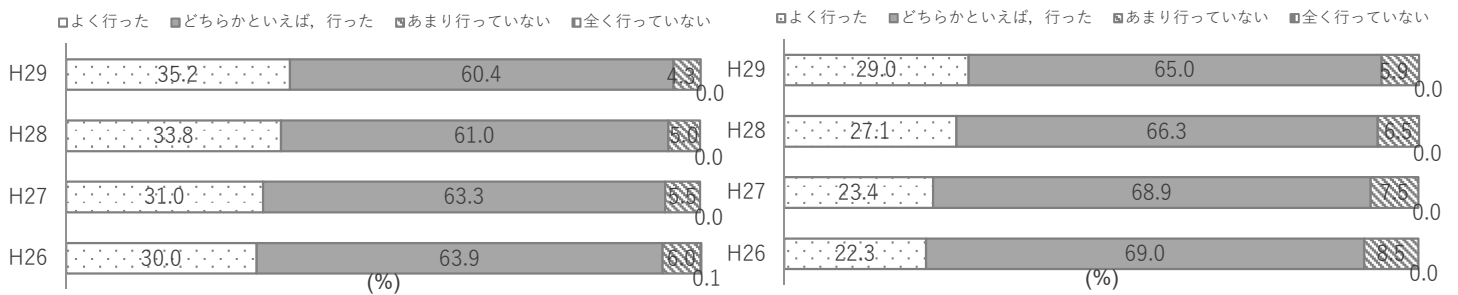
- ・回答状況の経年的な変化を見ると、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたかとの質問に「よく行った」または「どちらかといえば、行った」と回答した小中学校の割合は、平成26年度以降、増加傾向が見られ、また、そのように回答した小中学校の方が平均正答率が高い傾向が見られる。
- ・自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますかとの質問に「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童生徒の割合は、平成26年度以降、増加傾向が見られる一方、平成29年度は、平成28年度に比べてほぼ横ばいの状況である。また、そのように回答した児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。

【学校質問紙】調査対象学年の児童〔生徒〕に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか

小学校（国公私）

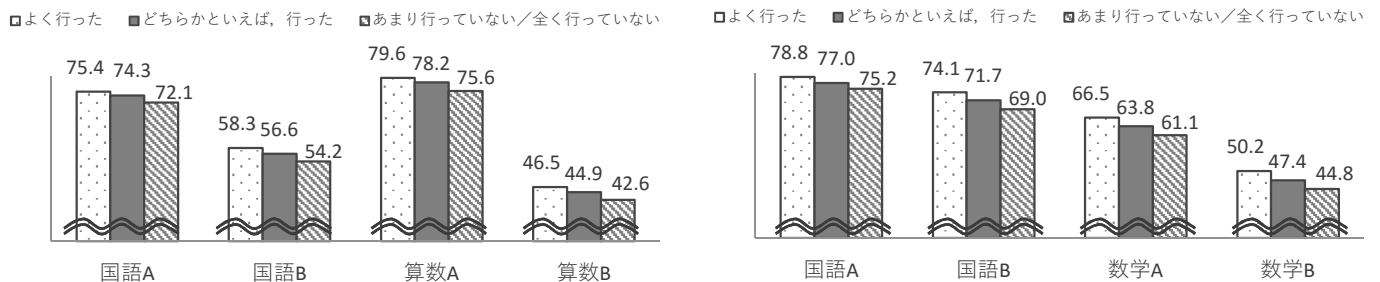
中学校（国公私）

回答割合



選択肢毎の平均正答率

※「全く行っていない」と回答した学校が100校未満のため、「あまり行っていない」と合算

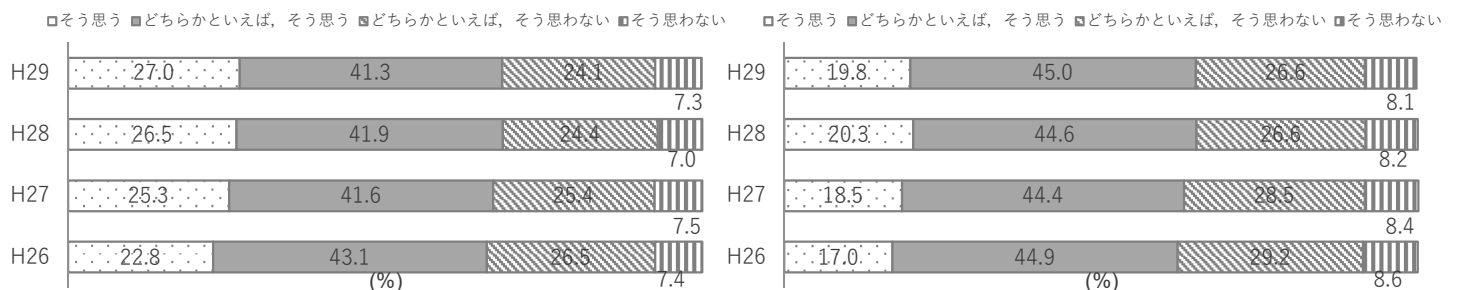


【児童生徒質問紙】学級の友達との間〔生徒の間〕で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

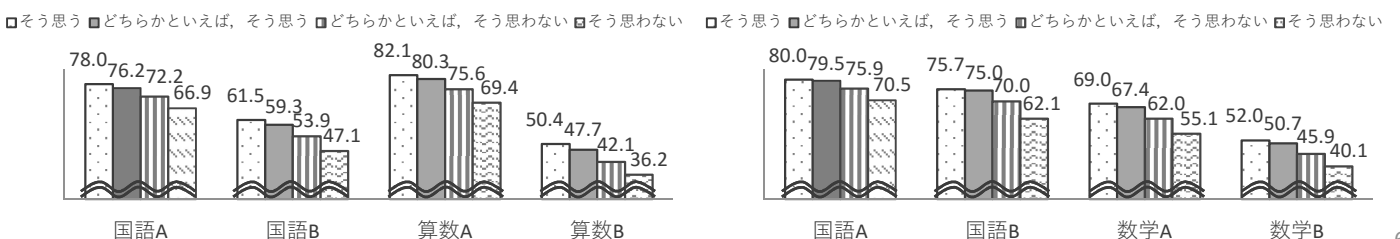
小学校（国公私）

中学校（国公私）

回答割合



選択肢毎の平均正答率



3. 児童生徒の自己肯定感に関する状況

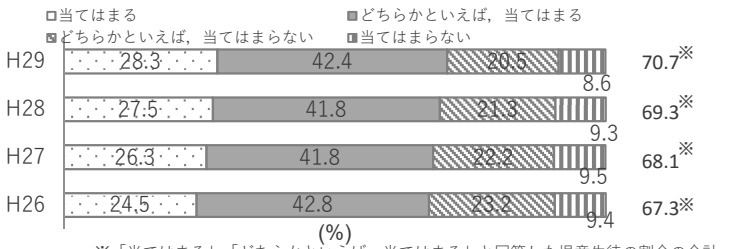
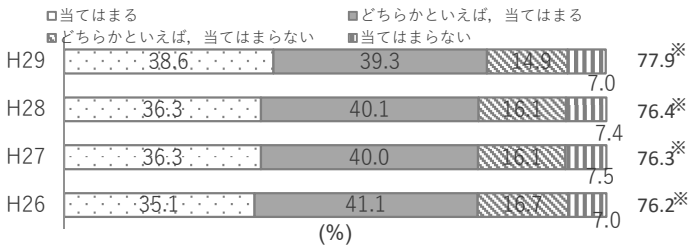
- ・自分には、よいところがあると思いますかとの質問に「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、平成26年度以降、増加傾向が見られ、また、回答別に平均正答率を比較してみると、小学校においては、「当てはまる」と回答した児童の平均正答率が最も高い一方、中学校においては、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の平均正答率が最も高かった。
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますかとの質問に「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、平成26年度以降、増加傾向が見られ、また、回答別に平均正答率を比較してみると、「当てはまる」と回答した児童生徒の平均正答率が最も高かった。

【児童生徒質問紙】自分には、よいところがあると思いますか

小学校（国公私）

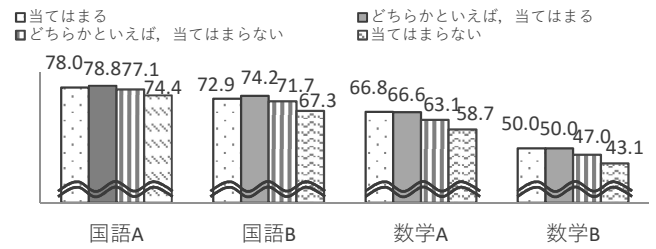
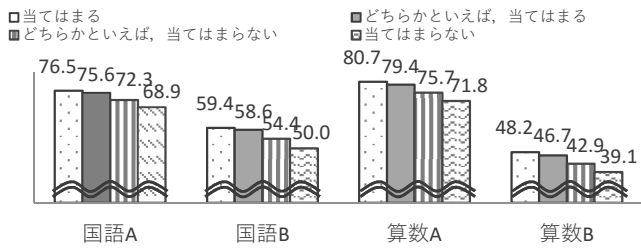
中学校（国公私）

回答割合



※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合の合計

選択肢毎の平均正答率

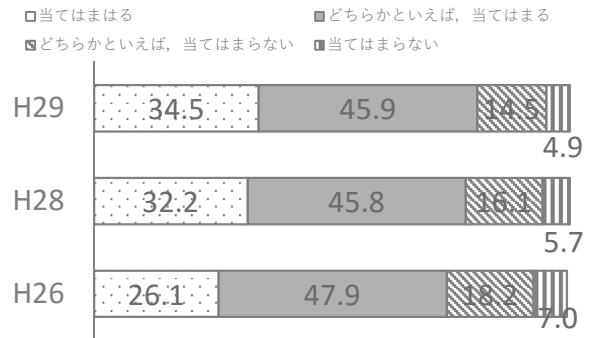
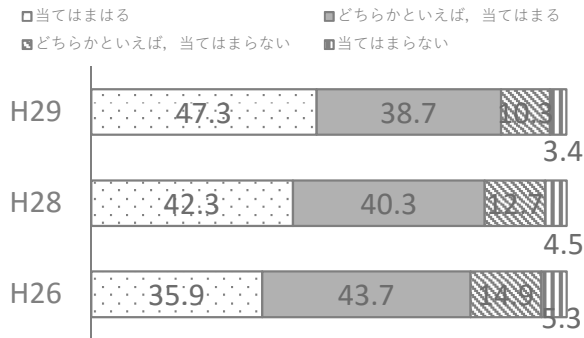


【児童生徒質問紙】先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

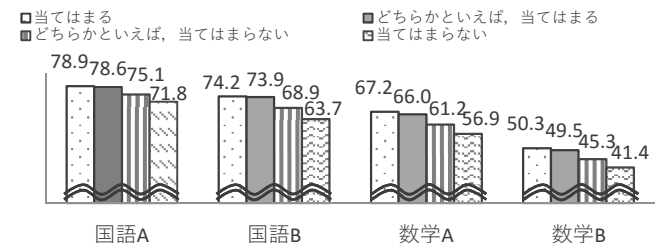
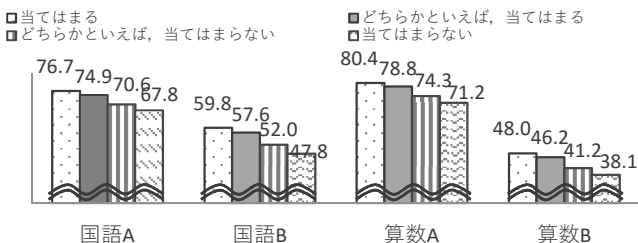
小学校（国公私）

中学校（国公私）

回答割合



選択肢毎の平均正答率



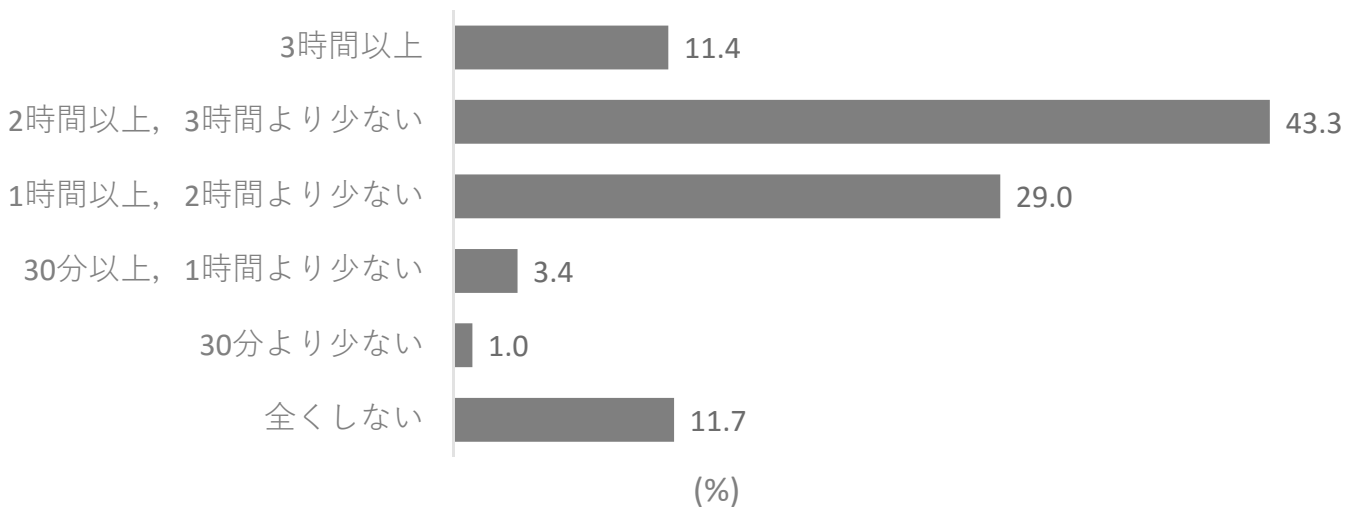
4. 平成29年度新規項目の回答状況

部活動の状況【中学校】（国公私）

- ・平成29年度において、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、2時間以上、3時間より少ない時間、部活動をしている生徒の割合は約4割と最も高く、1時間以上、2時間より少ない時間、部活動をしている生徒の割合が約3割とその次に高い状況にある。
- ・平成29年度において、部活動の時間別に平均正答率を比較してみると、1日当たり、1時間以上、2時間より少ない時間、部活動をしている生徒の平均正答率が最も高い状況にある。

【生徒質問紙】普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか

回答割合



選択肢毎の平均正答率

□3時間以上 ■2～3時間 ▨1～2時間 ▩30分～1時間 ▪30分未満 ▫全くしない

